

2022年度 上期

2023年 4月 17日

みやぎ生協 福祉活動助成金 助成活動報告書

団体名	いずみワクワク食堂	
代表者名	佐竹洋一	
連絡先 TEL : 090-2888-9321 FAX : 022-373-6945	E-mail izumiwaku2.shokudo@gmail.com	

1、助成事業報告

助成を受けた事業名	人は食べたもので出来ている、こどもを台所に立たせよう!安心安全な食料支援活動及びフードバンクハブ機能強化
事業の目的	コロナ禍における生活困窮者へ食材等の支援を通して安心・安全な暮らしを提供し、加えてヤングケアラーを含む子ども向け料理教室の開催を通して、レトルト食品だけではない安心安全な食生活の一助に努めたいと思います。
事業の具体的内容	<ul style="list-style-type: none">・コロナ禍で生活が困窮している世帯に食材等を配付や配達する・ヤングケアラーを含む料理教室の開催
活動の開始から完了までの流れ	<ul style="list-style-type: none">・令和4年9月25日、24世帯に対してパントリーを開催しました。・令和4年10月29日、26世帯に対してパントリーを開催しました。・令和4年11月27日、26世帯に対してパントリーを開催しました。・令和4年12月25日、27世帯に対してパントリーを開催しました。・令和4年12月10日、4世帯に対して料理教室を開催しました。・令和5年1月14日、27世帯に対してパントリーを開催しました。・令和5年1月29日、27世帯に対してパントリーを開催しました。・令和5年2月26日、27世帯に対してパントリーを開催しました。・令和5年3月19日、25世帯に対してパントリーを開催しました。
活動の成果と教訓	1.8回の食料支援のパントリーを開催できました。支援者数は、延べ子ども504名、大人250名、209世帯、スタ

	<p>ツフ 48 名、</p> <p>2.コロナ禍のため、思うように活動出来ませんでしたが 12 月 10 日、ヤングケアラーを含む子ども達向けの料理教室を開催し、食育の一環に寄与しました。冷凍食品だけではなく、自らの手で調理する術を身につけ、人は食べたもので出来ている、健全な育成に繋がったと考えられます。</p> <p>3.活動をご支援いただいたみやぎ生協様と貴助成金を有効に活用させていただき、今後も支え合いの気持ちをもって、より一層子ども達を支えていくことに努めていきたいと思ひます。ひとりじゃないよ、そばにいるよ 私たちの出来ることは小さなことだけど、支えられた方達の日々の不安の解消の一助になったものと考えられます。</p>
今後の展望など	<p>アフターコロナの生活困窮者に対し、支援活動回数を月一回から月二回に変更し、より密着したきめ細かな支え合いに努めたいと考えています。連携団体とも情報共有や食材などの連携強化に努め、より一層意義のある活動になるよう努めていきたいと考えています。継続してご支援をよろしくお願い致します。</p>

2、助成金使途報告書

■ 収入の部

確保した資金内容	金額 (円)	備考
福祉活動助成金	400,000	
他機関助成金		
その他	510,986	寄付金・参加費
合計	910,986	

支出の部

費目	内容	予算額 (円)	
食料品等	パントリー8回 料理教室1回	444,000	445,687 うち助成金 187,564
消耗品費	パントリー雑貨 衛生用品他	216,000	209,531
燃料費等	支援食材運搬燃料費 3,000 円×5 人×7 回	105,000	120,000 うち助成金 105,000
印刷費	アスクール印刷費 3 回	30,000	28,332

備品費	パソコン・炊飯器	300,000	107,436 うち助成金 107,436
合計		1,095,000	910,986 助成 400,000

*用紙が足りない場合は他の用紙などで補ってください。

3、送付必要書類

① 福祉活動助成金 助成活動報告書

プリントアウトしたものを1部郵送、データもメールでお送りください。

② 領収書のコピー（郵送）

③ 成果物（活動の様子がわかる写真、または事業で作成したものを郵送）

*写真は郵送とメールで送ってください。





